

すくすく子育て課

1 子育て施策の総合調整

(1) 三田市子ども審議会

ア 第1回子ども審議会（令和元年6月24日）

- ・ 平成30年度子ども・子育て支援事業計画の取り組み状況について
- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画における量の見込みの算出について

イ 第2回子ども審議会（令和元年7月29日）

- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）における0～14歳人口推計及び需要見込みについて

ウ 第3回子ども審議会（令和元年8月26日）

- ・ 教育・保育及び子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保方策について
- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画案について

エ 第4回子ども審議会（令和元年9月30日）

- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画案について

オ 第5回子ども審議会（令和元年10月21日）

- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画案について
- ・ 第2期計画策定にかかる答申案について

2 子どもの居場所づくり（子どもの貧困対策）

(1) 子どもの貧困対策推進会議

第1回三田市子どもの貧困対策推進会議（令和2年2月5日）

- ・ 子どもの貧困対策関連事業に関する実施状況等の確認
- ・ 三田市子どもの貧困対策計画
- ・ 今後の施策実施等

(2) 多世代交流館での子どもの居場所づくり

「段ボール工作をしよう」（令和元年7月5日）

「夏休みの宿題を終わらせよう（学習支援）」（令和元年8月20日・22日・23日）

「子どもの飛行体験教室」（令和元年12月6日）

3 池尻児童館に関すること

主に就学前の乳幼児を対象としたイベントや居場所づくりを通して、子どもたちの健全育成に必要な活動を行う。また、子ども会や母親クラブ等の地域組織活動の育成助長を図るための事業を行う

(1) 利用回数 443回

(2) 利用人数 6,609人

(3) イベント実施回数 125回

(4) イベント利用人数 794人

4 子育て支援事業に関すること

(1) ブックスタートに関すること

9か月児健康診査の際に乳児とその家族に絵本を配布し、子どもの心と言葉の発達やコミュニケーション能力を育むことを支援し、本との出会いや親しむ機会、子育てに役立つ情報等の提供を行い、親子のふれあいのひとときを応援することにより、子どもがすこやかに育ち、保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進している。

ア 受診対象数（人） 704人

イ 絵本配布数（冊） 701冊

(2) 赤ちゃんの駅に関すること

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取り組みの一環として、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換のできる公共施設や民間施設を『赤ちゃんの駅』として登録し、広く周知することで、安心して外出を楽しめる環境づくりを進めている。

民間施設17か所、市公共施設27か所、県公共施設2か所 合計46施設

5 丹波少年自然の家

(1) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和元年11月15日）

(2) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和2年2月13日）

6 多世代交流館

(1) 多世代交流館利用状況

ア 子育て交流ひろば

(単位：人)

1～4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
親子サロン	子ども	5,786	7,691	5,900	3,589	22,966
	大人	5,081	6,194	5,119	3,035	19,429
	小計	10,867	13,885	11,019	6,624	42,395
フリースペース		6,219	8,280	6,404	3,931	24,834
子どもルーム		73	64	150	63	350
会議室（1・2）		126	316	560	88	1,090
和室		82	547	95	174	898
調理室		100	477	59	158	794
合計		17,467	23,569	18,287	11,038	70,361

イ シニア・ユースひろば

1～4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
フリースペース	小学生	1,907	2,722	1,462	874	6,965
	中学生	789	1,088	930	415	3,222
	高校生	581	894	930	584	2,989
	その他	10,614	11,522	10,364	7,507	40,007
小計		13,891	16,226	13,686	9,380	53,183
多目的フロア	小学生	603	1,049	536	487	2,675
	中学生	718	1,082	903	305	3,008
	高校生	408	267	254	274	1,203
	その他	440	553	311	293	1,597
小計		2,169	2,951	2,004	1,359	8,483
音楽スタジオ		207	127	97	46	477
合計		16,267	19,304	15,787	10,785	62,143
総計		33,734	42,873	34,074	21,823	132,504

(2) 多世代交流館の運営

多世代交流館は、職員とボランティアが協働してさまざまな事業を展開している。

ボランティアは「子育て交流ひろば」・「シニア・ユースひろば」でひろばごとに登録され、それぞれのひろばにある専門部会に加入し、お互いに調整や応援をしあい、事業を企画・運営している。

また、ボランティア同士の連携や職員との意思疎通を図るため、毎月定例会を開催。

ア 子育て交流ひろばの専門部会

- (ア) 広報部会 「ボランティア通信」等の発行。
- (イ) 事業部会 子育て交流ひろばで実施する事業の企画や運営。
- (ウ) 企画・イベント部会 ボランティア同士の交流会や「ゆずりますコーナー」などの企画の運営。

イ シニア・ユースひろばの運営ボランティア

- (ア) フロアボランティア 来館者の見守りや受付。
- (イ) 事業ボランティア シニア・ユースひろばで実施する事業の企画、運営。

ウ ボランティア研修

- (ア) ボランティア養成講座の実施 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止の為）

- (イ) 研修（初心者、スキルアップ等）回数 1回 参加者 延 16人

(3) 子育て交流ひろばの事業

ア 自由な遊びを通じた子ども、親同士の交流の促進

- (ア) おしゃべりサロン（日頃思っていることとお話する場）
回数6回（参加者 大人41人 子ども42人）
- (イ) ベビーサロン（0歳児と保護者の方の交流の場）

回数16回（参加者 大人342人 子ども355人）

(ウ) マタニティサロン（妊婦さんの交流の場）

回数5回（参加者 大人 27人 子ども16人）

(エ) すくすく子育て相談 回数11回（参加者 大人210人 子ども219人）

(オ) おでかけふらっと（市内の公共施設、公立幼稚園であそびのひろばを開催）

回数10回（参加者 大人223人 子ども256人）

(カ) おでかけベビーサロン（市内の公共施設でベビーサロンを開催）

回数6回（参加者 大人122人 子ども119人）

(キ) みんなであそぼ！（子どもと一緒にあそぶ楽しさを感じてもらう）

回数10回（参加者 大人232人 子ども255人）

イ 子育てに関する啓発、子育て支援活動の推進

(ア) 子育て講座や調理講座などの開催

a 読み聞かせ 回数 34回（参加者 大人 761人 子ども 845人）

b 親子遊び 回数 20回（参加者 大人 207人 子ども 238人）

c 食 育 回数 9回（参加者 大人 56人 子ども 91人）

d 親対象講座 回数 7回（参加者 大人 568人 子ども 74人）

〔講演会・手作り講座・避難訓練・ゆずりますコーナー〕

e 一時保育サポーター養成講座 回数 2回（参加者 大人 46人）

(イ) 広報紙の発行

毎月「ふらっ子通信」を作成し、来館者や市民センター等を通して市民に情報提供。

ウ 子育てグループの育成

子育て中の親を支援するため、様々なグループ活動を通して子育ての仲間を増やし情報を交換することによって、社会性を培い、子育ての悩みの解消を図る。

(ア) 全体の会 親子のふれあい活動、グループ交流会

(イ) 自主活動グループ 13グループ：親子 115組

（内訳 親115人 子ども130人 計245人）

主な活動内容：親子体操、運動会、七夕、クリスマス会、手作り玩具、絵本の読み聞かせなど親子のふれあい活動

エ 電話・面接による子育て相談

子育てについての悩みや不安を解消するために、関係機関と連携を図りながら電話や面接による相談を受けている。（令和元年度相談件数326件）

(ア) 相談日及び時間 毎週 火～土曜日 9:30～17:30（年末年始・祝日を除く）

(4) シニア・ユースひろばの事業

次世代を担う青少年の健全な育成を図るとともに、就学前から高齢者までの多世代が、気軽に利用でき、交流し、仲間づくりができることを目的に事業を実施した。

ア 定期事業

- | | | |
|-------------|--------|--------------|
| (ア) 卓球無料Day | 回数 44回 | 参加者 延 1,793人 |
| (イ) 多世代コーラス | 回数 18回 | 参加者 延 916人 |

イ あそびのサロン

広く多世代の地域住民を対象に、世代や分野を超えたさまざまな人との交流を通じた仲間づくりの促進と、ボランティアとの交流の輪を広げることを目的に実施した。(ゲーム、お抹茶、お正月あそびなど)

ウ 季節事業

- | | | |
|-------------------------|------------|------------|
| (ア) ふらっとチャレンジボランティア | 回数 1回 | 参加者 26人 |
| (イ) 夏休み企画 ふらっとチャレンジ | 回数 7回 | 参加者 延 130人 |
| (ウ) ふらっとフェスティバル | 令和元年10月27日 | 参加者 675人 |
| (エ) お抹茶で新年のおもてなし・お正月あそび | 1月11日 | 参加者 延 135人 |

エ 企画・参加事業

- | | | |
|------------------------|----------------|-----------|
| (ア) クラフトテープで小物入れをつくろう! | 令和元年 8月9日 | 参加者17人 |
| (イ) 出張スマホ教室 | 令和元年 8月16・23日 | 参加者18人 |
| (ウ) お芋をいっしょに食べよう | 令和元年12月7日 | 参加者303人 |
| (エ) ふらっとギャラリー | 出展数 260点 回数11回 | 参加者 延169人 |

オ ボランティア企画 微笑みひろば(コットンフラワー、エコブローチ、干支を飾ろう、ネックウォーマーになる帽子など) 回数5回 参加者70人

カ 広報紙の発行

シニア・ユースひろば「利用のご案内」の発行。

発行回数 1回(5月)

発行部数 15,000部

対 象 市内小学校・中学校・高等学校・専門学校・大学、各市民センター
関係機関に配布設置

キ ドレミふぁみりー

(ア) さんだファミリーサポートセンター

地域において子育ての応援をしてほしい人と子育ての応援をしたい人が会員となり、相互援助による育児支援活動の実施を通じて、広く子育てに関わる環境の充実を図ることを目的に実施(活動件数2,273件)

会員の種類

- 依頼会員・・・子どもを預かってほしい人、おおむね0歳から小学6年生までの子どもがいる市内在住・在勤、及び宝塚市、伊丹市、川西市、猪名川町在住の人
- 協力会員・・・子どもが好きな人、自宅で子どもを預かることのできる市内在住の人
- 両方会員・・・依頼会員と協力会員をかねてできる人

(令和2年3月31日現在)

(単位：人)

依頼会員	協力会員	両方会員	合計
772	335	124	1,231

(イ) 養育支援訪問事業

出産後間もない時期や家庭の事情などにより、育児や家事が困難な状況となっている家庭に対して、「さんだっ子幸せ・夢サポーター」を派遣し、育児や洗濯・料理・掃除など日常に欠かせない家事などを手伝うことにより、地域での子育て支援活動を進める事業を実施（利用延べ件数72件）

(ウ) こんにちは赤ちゃん事業

概ね生後4か月までの乳児がいるすべての家庭（新生児訪問利用者を除く）を訪問し、家庭と地域社会をつなぐ最初の機会を設定し、子育て支援に関する情報提供を行うことにより、家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的として実施（訪問件数241件）

(5) ふらっとフェスティバル

多世代交流館の利用促進を図ることと、多世代交流館が地域での交流の拠点になることを目的に開催。

実施日 令和元年10月27日(日)

テーマ「であい・ふれあい・ささえあい」サブテーマ「みんなあつまれーわ(令和)」

主な実施内容

ア 子育て交流ひろば

バルーンアート・親子あそび・人形劇・折り紙・アンパンマン体操・ミニおはなし会・工作・新米でおにぎりを味わおう！・ふらっと縁日

イ シニア・ユースひろば

あそびのひろば・ふらっとコンサート・Café deふらっと・ふらっと縁日・赤ちゃんひろば

ウ オレンジリボンキャンペーン（風船配布）

エ おでかけチャッピーサポートセンター

7 地域子育て支援センター事業

主に在宅で子育て中の家庭に対する育児支援を行うため、地域での拠点として、湊川短期大学内に開設。（平成25年4月に湊川短期大学附属北摂学園幼稚園内から移設）電話・来所相談、子育て応援団（活動や遊びを通じた子育て仲間づくり支援）、子育てサークル育成支援等を実施。

(令和元年度)

(単位：人)

子育て応援団	みな・とっちひろば	子育てサークル育成サポート	イベント等	年間利用数
810	3,402	357	490	5,059

8 駅前子育て交流ひろば事業

子育て中の親子等が気軽に立ち寄れ、子育てについて相談及び情報提供ができる環境を整え、子育て支援活動の推進を図ることを目的として、三田駅前キッピーモール6階（まちづくり協働センター内）に開設。

運営はNPO法人に委託（利用人数7,284人）

9 駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば事業

駅前子育て交流ひろばと同様の目的で、駒ヶ谷運動公園の体育館内の講座室を活用し、週に平日3日程度開設する。運営はNPO法人等に委託（利用人数5,269人）

10 三田市子育て支援アプリ（SUNだっこアプリ）配信事業

核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、身近に子育てについて相談する相手もなく、子育てに不安や負担を感じる保護者が増加していることから、就学前児童がいる保護者を対象に、きめ細やかな情報をスマートフォンの普及を踏まえて利便性の高いアプリを通じて配信することにより、安心して子育てできる環境づくりを推進している。（配信開始：令和元年11月1日～）

配信対象者：三田市在住の就学前児童がいる保護者及び妊娠中の人

（令和2年3月31日現在登録者 852人）

配信内容：妊娠期から小学校入学までの月齢や年齢に応じた子育て情報

11 母子保健事業

子どもの健やかな成長と子育てしやすい環境づくりを目指しながら、子育て世代包括支援センター（チャッピーサポートセンター）を核として母子保健事業を一体的に実施した。妊娠・出産・育児を通じて母性、父性を育み、乳幼児が心身ともに健やかに育つことを目的に、母子健康手帳の交付、訪問指導、乳幼児健康診査および精密健診の受診勧奨、各種教室・相談等を行った。実施にあたっては、医療機関・県健康福祉事務所・関係機関などと協力・連携し、母子保健の向上に努めた。

(1) 妊娠届出状況

（令和元年度）

妊娠届出者数	妊 娠 週 数				
	～満11週	満12～19週	満20～27週	満28週以上	不 詳
679人	642人	24人	4人	1人	8人

(2) 妊婦健康診査費助成事業

助成件数 869件（助成券交付 718件、償還払 151件）

(3) 乳幼児健康診査実施状況

（令和元年度）

健康診査名	実施回数	対象者数	受診者数	受診率
4か月児健診	年22回	654人	637人	97.4%
9か月児健診	年22回	704人	687人	97.6%
1歳6か月児健診	年22回	749人	719人	96.0%

3歳児健診	年22回	795人	785人	98.7%
3歳児視聴覚健診	年4回	眼 18人 耳鼻18人	眼 13人 耳鼻13人	眼 72.2% 耳鼻72.2%

(4) 歯科健康診査 (令和元年度)

健康診査名	受 診 結 果				
	○型	A型	B型	C型	計 (A+B+C型)
1歳6か月児健診	714人	4人	1人	0人	5人
3歳児健診	703人	61人	19人	1人	81人

(注) ○型 異常なし

A型 上顎前歯部のみ又は臼歯部のみに虫歯のある者

B型 臼歯部及び上顎前歯部に虫歯のある者

C型 臼歯部及び上下顎前歯部すべてに虫歯のある者

(5) ことばと育児の相談会 (令和元年度)

相 談	実施回数	受診者数
1歳6か月児健診後	年22回	54人 (延べ59人)
3歳児健診後		
その他		

(6) 乳幼児健診事後指導教室 (令和元年度)

親子の健全な発育と発達を目的として、育児不安の強い親子、子どもとの関わり方がわからない親子、子どもの発達上支援が必要と思われる親子を対象に、遊びを中心とした親子教室を実施している。教室内では、別の日程で個別の相談を実施し、子どもに対する保護者の理解を深め課題を解決の方向に導き、療育的な関わりが必要な子どもへは、それぞれにあった療育の場の紹介と保護者の受容をすすめるよう支援した。

ア ふれあい教室

(7) 対象者

1歳6か月児健診の結果、幼児期における発育・発達等に課題がある親子

(イ) 内容及び実施状況

a 期間：1クール5回、年間4クール（最長2クールまで継続参加可能）

b 参加者数：35人（延べ207人）

c 内容：自由遊びや設定遊びを通じて親子及び他児とのふれあい、遊び方を指導

イ なかよし教室

(7) 対象者

3歳児健診の結果、幼児期における発育・発達等に課題がある親子

(イ) 内容及び実施状況

a 期間：1クール5回 年間3クール（最長2クールまで継続参加可能）

b 参加者数：26人（延べ118人）

c 内容：自由遊びや設定遊びを通じて親と子及び他児とのふれあい、遊び方を指導

ウ 親子相談・発達相談

教室参加者を対象に臨床心理士や医師による個別の相談を実施

(7) 親子相談（臨床心理士による相談）

(イ) 発達相談（医師・臨床心理士による相談） (7) (イ) 合計 年22回延べ42人

エ 事後相談

教室参加終了後を対象とした、臨床心理士による相談 年3回延べ5人

(7) 育児支援教室（令和元年度）

ア マタニティ教室

妊婦を対象とした、元気な赤ちゃんを産み育てるための準備教室

(7) 開催回数 年6回 参加延人員 50人

イ プレ・パパママ教室

これから親となる夫婦を対象に、出産の経過や育児の指導を実施。

(7) 開催回数 年7回 参加延人員 120人

ウ 離乳食教室（もぐもぐ教室・かみかみ教室）

離乳期の乳幼児を持つ保護者を対象に、離乳中期と後期の2回にわたり栄養指導と相談、試食、歯科指導を実施

(7) 開催回数 年11回（もぐもぐ教室6回、かみかみ教室5回）

(イ) 参加延組数 もぐもぐ教室 101組、かみかみ教室 52組

エ 子育て支援相談

子育て中の保護者のための育児不安等を解消する臨床心理士による個別相談。子育てからの不安や悩み、子どもに手がでてしまうなどの相談が増えている。

(7) 開催回数 年23回

(イ) 相談延人員 66人

(8) 妊婦・新生児・乳幼児訪問指導

妊娠届出書、出生連絡票を提出し訪問を希望する方、または乳幼児健診の結果訪問を希望する方を対象に訪問指導を実施 (令和元年度)

	合計	新生児	未熟児	妊産婦	乳児	幼児	その他
訪問延人	1,410人	93人	60人	601人	519人	59人	78人

(9) 乳幼児健康相談（令和元年度）

乳幼児の身体測定、育児・離乳食（栄養）相談を実施

ア 相談実施回数 年5回

イ 相談延人数 228人

(10) 未熟児養育医療（令和元年度）

未熟児で、医師が指定養育医療機関において入院養育が必要と認めた人に対して、健康保険適用後の自己負担分と入院時食事療養費の自己負担額を助成する。

ア 申請件数 20件

(11) 5歳児発達相談（令和元年度）

発達には個人差があり、5歳ごろになると生活場面によって見せる行動も様々

になってくることから、子育てに悩みを持つ保護者を対象に子どもの特性を理解し児に応じた子育てができるよう支援した。当該年度内に5歳になる児の保護者を対象に案内している。

- ア 相談実施回数 17回
- イ 相談人数 44人（延44人）

(12) 特定不妊治療費助成事業（令和元年度）

特定不妊治療に要する経費の一部について、県の助成に市が加算して助成し、不妊に悩む夫婦の経済的な負担軽減を図り、次世代育成を支援する。

- ア 申請件数 20件

12 子育て世代包括支援センター

妊娠・出産期から、子育て期に至る切れ目のない子育て支援を行い、安心して出産・育児ができる環境整備を行うことを目的として、平成28年10月から子育て世代包括支援センターを開設した。相談専用ダイヤルを設置するなど、相談者の悩みや相談について専任の保健師が対応する総合相談窓口として、親子カルテの作成や、必要時には他部署や他機関等とも連携しながら支援に努めた。

- (1) 電話窓口相談件数（令和元年度） 463件
- (2) 妊婦面談数（令和元年度） 667件
- (3) 産後ママ赤ちゃん相談室（令和元年度）
保健師・助産師による産後ママと概ね生後4か月未満の赤ちゃんのための個別相談
ア 実施回数 10回 参加者数 30人
- (4) 産後ママゆったりサロン（令和元年度）
産後ママと概ね4か月未満の赤ちゃんの交流の場。
ア 実施回数 16回 参加者延べ人数 88人
- (5) 35歳からのマタニティサロン（令和元年度）
市内在住で妊娠16週頃から妊娠32週頃までの35歳以上の初妊婦の方々のサロン。
ア 実施回数 1回 参加延べ人数 5人
- (6) シングルマザーズサロン（令和元年度）
市内在住の妊娠5か月（第16週）以降8か月（第32週）頃までの未婚妊婦、未就学の乳幼児をもつシングルマザー・シングルマザーになるかもしれない方々のサロン。
ア 実施回数 1回 参加延べ人数 2人

13 結核・感染症予防対策の充実

(1) 定期予防接種

個別接種の状況 (令和元年度)

種 別		接 種 対 象 者	接 種 者 数
単 独 不 活 化 ポ リ オ	1 期 初 回	生後3か月～90ヵ月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	0人
	1 期 追 加	1 期 初 回 終 了 後 12 か 月 ～ 18 か 月 (1 回)	3人

4種混合	1期初回	生後3か月～90か月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	2,170人
	1期追加	1期初回終了後12か月～18か月(1回)	768人
3種混合	1期初回	生後3か月～90か月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	1人 ※平成28年 7月にワクチン 販売終了、 平成30年1 月から再開
	1期追加	1期初回終了後12か月～18か月(1回)	
2種混合	2期	1歳以上13歳未満(1回)	882人
麻しん風 しん(M R) 混合	1期	生後12か月～24か月に至るまでの間 (1回)	744人
	2期	5歳～7歳未満で小学校就学前一年の間 にある者(1回)	975人
麻しん	1期 2期	MR1期・2期の対象者で明らかに風しん に罹ったことがある又は混合ワクチンの 代わりに単独ワクチンでの接種を保護者 が希望した者	1期：0人 2期：0人
風しん	1期 2期	MR1期・2期の対象者で明らかに麻しん に罹ったことがある又は混合ワクチンの 代わりに単独ワクチンでの接種を保護者 が希望した者	1期：0人 2期：0人
水痘		生後12か月～36か月に至るまでの間(3 か月以上の間隔で2回)	1,482人
日本脳炎	1期初回	生後6か月～90か月に至るまでの間 (6日～28日の間隔で2回)	1,894人
	1期追加	生後90か月に至るまでの間 (1期初回接種後概ね1年おいて1回)	1,011人
	2期	9歳以上13歳未満(1回)	1,127人
BCG		生後3か月～6か月に至るまでの間 (1回)	733人
ヒブワク チン	初回	生後2月以上5歳未満(5歳の誕生日の 前々日まで)(標準的には生後2月から 開始し20日～56日の間隔で3回。生後7 月～1歳までに開始した場合は2回。 1歳以降で開始した場合は1回)	2,120人
	追加	初回終了後、7月以上13月までの間隔で 1回(ただし、1歳以降で初回接種を行っ た場合は追加接種を行わない)	743人

小児用肺炎球菌ワクチン	初回	生後2月以上5歳未満（5歳の誕生日の前々日まで）（標準的には生後2月から開始し27日以上の間隔をおいて3回。生後7月～1歳までに開始した場合は2回。1歳以降で開始した場合は1回）	2,133人
	追加	初回終了後、60日以上の間隔をおいて1回（ただし、2歳以降で初回接種を行った場合は追加接種を行わない）	771人
B型肝炎	生後1歳に至るまでの間（標準的には生後2か月から開始し27日以上の間隔で2回。初回接種から140日以上経過した後に1回）		2,113人
子宮頸がん予防ワクチン ※1	中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女子 ※サーバリックス：1回目から1か月後、6か月後の間隔で3回 ※ガーダシル：1回目から2か月後、6か月後の間隔で3回		53人

※1：平成25年6月14日から、副反応の発生頻度等がより明らかになり、適切な情報提供ができるまでの間、積極的な勧奨をしないことが決定。

子ども家庭課

1 児童手当受給者の状況

(令和2年3月31日現在)

受給者数	対象児童数		
	3歳未満児	小学校 修了前児童	中学生
7,829	1,988	8,604	2,702

児童手当の額（月額）

対象児童一人につき 3歳未満15,000円

3歳以上小学校修了前10,000円（第3子以降は15,000円）

中学生10,000円

所得制限限度額以上の方は対象児童一人につき 一律5,000円

2 児童扶養手当等受給者の状況

(令和2年3月31日現在)

児童扶養手当受給権者数		特別児童扶養手当受給者数
支給者数	停止者数	
544	109	249

3 ひとり親家庭支援事業の状況

(令和元年度)

ひとり親家庭自立支援教育訓練事業	母子等自立支援プログラム策定事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進事業	ファミリーサポートセンターひとり親家庭利用支援事業
5	0	8 (延べ88ヶ月)	10 (延べ日数263日)

4 要保護児童対策地域協議会

児童福祉法に基づき、児童虐待等の早期発見・防止をはじめ要保護児童の適切な保護を図るため、各関係機関の連携のもと総合的な要保護児童対策を推進するため平成18年4月に設置し、平成24年7月1日に国の指針に基づき対象を拡大し、名称変更したもの。（令和元年度は、代表者会1回、実務者会議6回、個別ケース検討会62回開催）

5 家庭児童相談室の相談受付状況

(平成31年4月～令和2年3月)

区 分	養護相談		保 健	障 害	非行相談		育成相談				そ の 他	合 計
	児 童 虐 待	そ の 他			ぐ 犯 行 為 等	触 法 行 為 等	性 格 行 動	不 登 校	適 性	し っ け 育 児 ・		
相談人数	299	170	0	43	4	0	6	2	2	250	0	776

健やか育成課

1 健やか育成課（本庁）

(1) 放課後児童クラブ入所児童数（令和2年3月現在）

（単位：人）

児童クラブ名	入所児童数	児童クラブ名	入所児童数
三輪児童クラブ	29	三田第3児童クラブ	25
三輪第2児童クラブ	26	三田第4児童クラブ	30
狭間児童クラブ	30	富士児童クラブ	24
あかしあ台児童クラブ	29	富士第2児童クラブ	19
あかしあ台第2児童クラブ	28	けやき台児童クラブ	28
弥生児童クラブ	13	けやき台第2児童クラブ	25
つつじが丘児童クラブ	15	けやき台第3児童クラブ	25
つつじが丘第2児童クラブ	18	ゆりのき台児童クラブ	27
武庫児童クラブ	30	ゆりのき台第2児童クラブ	33
武庫第2児童クラブ	29	ゆりのき台第3児童クラブ	33
武庫第3児童クラブ	34	ゆりのき台第4児童クラブ	33
すずかけ台児童クラブ	18	広野児童クラブ	22
すずかけ台第2児童クラブ	19	広野第2児童クラブ	21
すずかけ台第3児童クラブ	16	松が丘児童クラブ	38
三田児童クラブ	30	学園児童クラブ	21
三田第2児童クラブ	22	高平児童クラブ	25
合 計			815

(2) 放課後子ども教室推進事業

小学校区を単位として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・体験活動を手段として子どもと大人が「集う」「交流する」活動を推進することを目的として実施。

ア 実施校区数 16小学校区

イ 実施日数 1,481日

ウ 参加児童数 23,974人

(3) こうみん未来塾の開催

科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子の育成のため、地域や教育機関・民間企業との協働により実施。科学実験や自然体験などを中心とした、本物に触れる機会を提供できるプログラムを市が用意し、地域とともに実施。

ア こうみん未来塾＜地域が主役コース＞ 実施回数39回 参加者数 1,053人

イ こうみん未来塾＜地域でお試しコース＞ 実施回数 9回 参加者数 506人

ウ 全市版こうみん未来塾＜みんなで体験コース＞ 実施回数12回 参加者数 2,139人

(4) 学校支援ボランティア事業

保護者及び地域の方々にボランティアとして小中学校を支援する活動を推進し、学校の教育活動に地域の教育力を活かすとともに、学校及び地域の活性化を図ることを目的として実施。

<活動概要>

- ア 学校とボランティアの間を調整するコーディネーターを配置し、学校・ボランティア両者の希望にかなうコーディネートを行う。
- イ 市内29校が当事業のボランティアを活用。
- ウ 計3,424日（年間延べ日数）のボランティア活動を行う。参加ボランティアは、延べ20,275人。

(5) 家庭教育充実事業

家庭教育学級	市内各小学校単位に学級を開設し、各小学校PTAが主体となり学校教育と連携を取りながら、保護者たちが話し合い共に学ぶ機会とする。		
第1回家庭教育学級合同運営委員会	5月8日(水) ■ウッディタウン市民センター	38名	① 運営委員への趣旨説明 ② グループワーク「どんな講座を開きたいですか？」
第2回家庭教育学級合同運営委員会	2月12日(水) ■まちづくり協働センター	29名	① 来年度の方向性 ② グループワーク「各校区のおすすめの講座や良かった工夫を共有しよう」
家庭教育学級運営委員交流会	5月31日(金) 9月12日(木) ■三田市役所内会議室	24名	① 各校区の現状報告と校区間の交流 ② 合同フォーラム開催に向けて講座選び等、意見交換
合同フォーラム	8月22日(木) ■ウッディタウン市民センター	82名	【親子講座】「いのちの不思議 こころの不思議」 講師：助産師・小児科看護師 田口紗緒里さん
	12月21日(土) ■ウッディタウン市民センター	76名	【親子講座】「親子おこづかい会議」 講師：ファイナンシャル・プランナー キャサリン（竹内かおりさん）&ナンシー（西岡奈美さん）

2 青少年育成センター

(1) 非行防止事業

青少年の非行の未然防止と早期発見のため、市青少年補導員が各地域の状況に応じた街頭補導を展開し、青少年の問題行動等の発生に対して適切な指導や注意を行い、速やかな措置を講じるため、警察・学校・PTA等関係機関・団体と連携を密にしながら、非行防止のネットワークづくりを行っている。

ア 補導活動状況（平成31年4月～令和2年3月）

補導活動総回数		935回	活動延人員 3,443人		
活動種別	登下校指導	登校のみ	239回	509人	（その他の内容） 補導活動に関する 連絡協議会等への参 加
		下校のみ	53回	130人	
		登下校	0回	0人	
	街頭補導	一般補導	560回	2,291人	
		深夜補導	23回	157人	
	環境浄化活動		0回	0人	
	たまり場・危険箇所点検		20回	77人	
	その他		40回	279人	

イ 青少年補導員の構成（定数：250名以下）

- (ア) 一般補導員 172名
- (イ) 各小・中・高等学校生徒指導担当教諭等 38名

ウ 青少年補導委員会の組織

会長1名・副会長5名・理事（ブロック長）9名・班長27名

エ 学校・警察・補導員連絡会

青少年の非行化の防止や有害環境の浄化、また青少年の日常生活の安全等を確保するため、学校・警察・補導員等がお互いの情報を交換し、効果的な補導活動の実施に向けて連絡会を開催した。

日時 令和2年1月30日（木） 15:00～17:00

場所 三田市総合福祉保健センター 多目的ホール

参加者 54人

(2) 有害環境浄化事業

青少年の健全育成を阻害するおそれのある社会環境を浄化することを目的として、学校、地域、関係機関団体の協力を得て、青少年のたまり場の巡回、有害図書類販売店等に対する適正な販売等の協力要請、指導などの活動を展開した。

ア 環境浄化パトロール

イ 「少年を守る店」事業の推進

ウ 有害図書等の販売店等の実態調査

エ「白ポスト」による有害図書・雑誌・DVD等の回収、処分

(3) 青少年相談事業

青少年が日頃いただいている、友だち関係・学校生活・家庭家族・進路・性の問題などの悩みについて、本人や家族などから電話、面接による相談を受け、必要な場合には学校や関係機関と連絡をとりながら、悩みが深刻化するのを防ぐとともに、その解決のアドバイスをしている。

◇相談日及び時間 毎週月～金曜日 9:00～17:00 (年末年始・祝日を除く)

ア 青少年相談受理状況 (平成31年4月～令和2年3月) (単位:件)

相談対象者	幼 児	小学生	中学生	高校生	その他	合 計	備 考
合 計	0	35	22	47	113	217	面接47 電話170

(4) 子どもの安全対策事業

ア 子どもの安全を守る活動の一環として、小・中学校の下校時間を中心に通学路などを巡回し、事故や事件の未然防止活動を行っている。

「こども安全パトロール車」	巡 回	602回
イ 「さんだっこ110番のくるま」	公用車	104台
ウ 「こども110番の家」のプレート等掲示	登 録	852軒

子育て応援室 保育振興課

1 保育施設の入所児童数（令和2年4月1日現在）

(1) 認可保育所（9施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
三田市立 三田保育所	天神2丁目3番 3号	120	4	15	17 (1)	23	26 (1)	26	111 (2)
三田こぼと 保育園	屋敷町7番25 号	60	2	8	12	13	15	15	65
光の子保育園	あかしあ台5 丁目30番地1	120	6	16	23	26	26	29	126
あいの保育園	下相野1904番 地	110	5	18 (1)	20	20	20 (1)	25	108 (2)
あさひ若草 ナーサリー	あかしあ台4 丁目14番地4	45	1	18	18	/	/	/	37
キッズポート 保育園	すずかけ台2 丁目16番地	70	5	14	13	15	17	14 (1)	78 (1)
よこやま 保育園	南が丘2丁目9 番5号	70	6	13	13	16	16	16	80
さんだのもり 保育園	高次1丁目1番 4号	60	8	10	13	13	14	13	71
三田 虹の子 保育園	駅前町3番15 号102	90	6	14	15	17	17	17 (1)	86 (1)
合 計		745	43	126 (1)	144 (1)	143	151 (2)	155 (2)	762 (6)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

(2) 小規模保育施設（6施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
こぐまプリ スクール三田園	駅前町11番1号 1F三田1階	19	1	8 (1)	9	/	/	/	18 (1)
やよいキッズ	駅前町1番38号 三田NKビル5階	19	0	7	10	/	/	/	17
ミルクたんぼ ぼ園	西山1丁目13番 6号	19	3	8	8 (1)	/	/	/	19 (1)

ぼるとこども園	すずかけ台2丁目3番地1	19	1	7 (1)	9 (1)				17 (2)
けやきキッズガーデン	あかしあ台5丁目32番地1	19	2	6	10				18
コスモビル保育園三田園	すずかけ台2丁目3番地1	19	0	8	9				17
合計		114	7	44 (2)	55 (2)				106 (4)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

(3) 認定こども園（保育認定児童のみ）（幼稚園型9施設、幼保連携型3施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
北摂第一幼稚園	武庫が丘4丁目10番地	78		5	9 (1)	18 (1)	22 (3)	25 (2)	79 (7)
北摂中央幼稚園	すずかけ台2丁目16番地	60				20	23	26	69
ふじ幼稚園	富士が丘2丁目16番地	73		2 (1)	10	10 (2)	15 (1)	17 (4)	54 (8)
三田あさひ幼稚園	あかしあ台4丁目21番地	25				7	15	16	38
三田さち幼稚園	狭間が丘4丁目5番地	60		2	11	13 (1)	14 (2)	17 (1)	57 (4)
三田つつじが丘認定こども園	つつじが丘北2丁目26番地	87	5 (1)	12	18	24 (4)	23 (1)	16 (1)	98 (7)
三田けやき台認定こども園	けやき台3丁目64番地, 74番地	140	11	24	24	32	43 (1)	34 (1)	168 (2)
北摂学園幼稚園	学園7丁目1番地3	30				8 (1)	9	17 (2)	34 (3)
やよい幼稚園	弥生が丘5丁目13番地	50			14 (1)	13 (2)	17	9 (1)	53 (4)
ゆうかりフレンズ	狭間が丘2丁目20番地	120	4	17	22 (1)	25	19 (1)	29	116 (2)
若草幼稚舎	けやき台5丁目24番地	120	12	24 (1)	24	30	23	24 (2)	137 (3)
親和幼稚園	ゆりのき台5丁目43	57			12	14	14	16	56

合 計	900	32 (1)	86 (2)	144 (3)	214 (11)	237 (9)	246 (14)	959 (40)
-----	-----	-----------	-----------	------------	-------------	------------	-------------	-------------

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

2 待機児童対策（各年度4月1日時点）

(1) 待機児童数 【人】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成28年度	4	25	7	9	2	0	47
平成29年度	0	10	15	0	0	0	25
平成30年度	2	7	8	10	1	0	28
令和元年度	2	21	5	4	2	1	35
令和2年度	1	34	14	3	4	1	57

(2) 利用定員拡充の状況

		3号認定			2号認定			合計
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H27	認定こども園(8施設)	18	37	75	102	110	115	457
H28	小規模保育施設(3施設)	9	22	26				57
	さんだのもり保育園(11月)	6	9	10	11	12	12	60
H29	三田 虹の子保育園	12	12	15	17	17	17	90
	小規模保育施設(2施設)	6	14	18				38
	ふじ幼稚園(認定こども園)		13	15	15	15	15	73
H30	北摂第一幼稚園(認定こども園)		6	2				8
R1	コスモチャイルド 保育園三田園	2	8	9				19
R2	親和幼稚園(認定こども園)			12	15	15	15	57
合 計		53	121	182	160	169	174	859

(3) その他の対策

- 平成29年10月送迎保育支援事業を開始

(利用者数) 1歳児3人、2歳児6人、3歳児8人、4歳児2人、5歳児1人 合計20人
(令和2年4月1日現在)

- 認可外施設の活用 3施設

(みどり保育園、ちびっこランド三田駅前園、YSE International School)

- 企業主導型保育事業所の活用 2施設

(ちびっこランドさんだ南が丘園、ミルクひまわり園)

3 一時預かり事業

保護者の就労形態の多様化、急病や育児疲れ解消などのため、一時的に保育が必要となる就学前児童を保育園・認定こども園で一時的に預かります。(満1歳以上の児童が対象)

実施園3施設(あいの保育園、さんだのもり保育園、三田けやき台認定こども園)

(令和元年度)

1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	利用延件数
2,409	1,634	419	4	25	4,491

4 病児・病後児保育事業

病気やけがの治療中または回復期などに、家庭や集団での保育が困難なお子さんを一時的にお預かりする事業です。三田市では、実施施設(田場医院)への円滑な受入れを行うため、市内医療機関の協力を得ながら事業を実施。

(令和元年度)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学生	年間 利用件数
3	54	27	27	25	41	25	202

幼児教育振興課

1 市立幼稚園の執行状況（但し、人件費を含み施設工事・営繕を除く）

区 分	決 算 額 (千円)		摘 要
幼稚園 10園	75,274	25,038	幼稚園管理費（消耗品、光熱水費等、教材備品等）
		50,236	人件費（賃金、共済費等）

2 市立幼稚園教職員に関すること

(1) 職員数（令和2年3月1日現在） (単位：人)

区 分	正規職員	嘱託員	臨時職員	合 計
幼稚園	27	1	23	51

3 市立幼稚園施設等の概要

(1) 敷地及び校舎の面積（平成31年4月1日現在） (単位：㎡)

幼稚園名	敷地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)		
		鉄筋鉄骨	木造	計
三田幼稚園	4,584	1,019		1,019
三輪幼稚園	3,579	1,081		1,081
志手原幼稚園	2,630	541		541
小野幼稚園	2,755	497		497
母子幼稚園	9,293	148		148
広野幼稚園	5,385	741		741
本庄幼稚園	2,805	565		565
藍幼稚園	3,949	507		507
松が丘幼稚園	4,709	807		807
高平幼稚園	2,953	525		525
幼稚園合計	42,642	6,431		6,431

4 市立幼稚園教職員の指導・助言に関すること

(1) 資質向上事業

学校教育において、本市の実態に応じた実践を進めるため研修機会を提供し教職員の資質向上を図る。

○研修等

研修・講座名	年間実施回数	参加者数 (延人数)
市内幼稚園連携推進事業合同研修会	2回	95人
幼稚園教諭保育所研修	2回	7人
保育士幼稚園研修	1回	2人
幼稚園教諭・保育士交流研修	1回	14人
	総参加者数	118人

(2) 指定研究の推進

テーマに基づいた研究の活性化を図るための指導・支援

○市特別指定研究園・・・1園

『様々な人や友達の中でつながり合う力を育てる』 ～4・5歳児が思いを巡らせて遊ぶ場面を見取り、支える教師の役割を探る～	志手原幼稚園
--	--------

(3) 研修事業

保育内容実践研究会、グループ研究会、保育実践研究集作成

5 市立幼稚園教育内容に関すること

(1) 幼稚園元気アップ共育事業

・・・各幼稚園が教育目標の実現をめざすため、地域人材や外部人材を活用した農業体験や福祉体験、芸術文化体験などの体験活動や言語活動、環境学習などを充実したり、オープンスクールや情報発信することで、活力にあふれた地域に信頼される園づくりを推進する。

(2) 学校評議員制度

・・・開かれた園づくりと園の自主的・自律的な教育活動を推進するため、各園に5名以内の学校評議員を置く。

6 遠距離通学費補助

三田市立幼稚園の幼児について、通園が著しく困難である者に対して通学費を補助し、幼稚園教育の円滑な運営と保護者負担の軽減を図る。

区分	校園数	人数	補助金額	備考
幼稚園	2園	11人	356,220円	全額補助

7 市立幼稚園園児数(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

幼稚園名	学級数	園児数		計
		年少	年長	
三田幼稚園	4	43	57	100
三輪幼稚園	2	14	22	36
志手原幼稚園	1	4	6	10
広野幼稚園	3	28	32	60
本庄幼稚園	1	3	7	10
小野幼稚園	1	3	4	7
母子幼稚園	1	1	0	1
藍幼稚園	2	7	8	15
松が丘幼稚園	2	7	6	13
高平幼稚園	2	11	13	24
計10園	19	121	155	276

8 私立幼稚園就園奨励費

私立幼稚園に就園する幼児の保護者負担の軽減及び幼稚園教育の振興を図るため、私立幼稚園就園奨励費補助を行う。

区分	対象園児数	補助金額
満3歳児	12人	717,100円
3歳児	64人	5,148,500円
4歳児	70人	5,293,200円
5歳児	102人	7,671,000円
合計	248人	18,829,800円